



第24回入学式を行いました

4月11日(木)、薄光の下、無事に第24回入学式を終えることができました。当日、小さな胸に大きな期待とちょっぴりの不安をつめた新1年生68名を加え、本校児童417名が勢揃いしました。

入学式に際し、準備から、当日の受付や1年生のお世話、式中での出し物、後片付けまで、6年生が大活躍してくれました。最上級生として、入学式を支えるのは大変だったと思います。が、担任の先生方の指導のもと、立派な姿を見せてくれました。

右の写真は、6年生が演じた寸劇のひとつ。慣れない小学校生活を送るなか、緊張したり困ったりする1年生を励まし助ける「愛宕浜(あたごはま)レンジャー」が勢揃いした場面です。子供たちはもちろん、保護者の皆様やご来賓からも大きな拍手をいただきました。



名札をつけましょう

愛宕浜小学校では、本校児童の証として、また、それぞれが自らの行動に責任を持つため、名札をつけるよう指導しています。

名札をつけていれば、名前を確認して、「頑張っていますね！」等、声をかけることができます。

本年度も、校内での名札着用を徹底するため、下校時には自分の引き出しに名札をしまい、翌朝登校したらすぐに名札をつけるようにしています。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「鍛えて ほめて 伸ばす」

子供は日々成長…「何ができるか」「どこまでできるか」どの子も限らない可能性を秘めています。そのような子供たちは『指導され、鍛えられることによって、今までできなかったことができるようになる』→『できるようになって嬉しい』『認められ、ほめられて嬉しい』→『さらにまた頑張ろう』この繰り返しでグングン成長するものです。今年一年間、自分のクラスの子供たちだけでなく、全職員で全児童を「鍛えて、ほめて、伸ばす」ことを意識して指導・支援していこうと確認しています。

そんな中、入学式の次の日に、1年生の保護者から「入学式、わが子のランドセル姿もそうですが、式典で温かく1年生を迎えてくれた6年生にとっても感動しました。人間関係が希薄、いじめや暗いニュースが飛び交う中、こんなにも優しい顔で温かく、一生懸命に1年生を迎えてくれた、お兄さんやお姉さんがいるんだと、とても心が温まりました(一部抜粋)」という嬉しい連絡帳をいただき、さっそく6年生にも伝えました。話を聞いた6年生はみな笑顔で、これまで以上にやる気に満ちています！

学級担任等本年度本校職員の紹介 平成31年4月18日現在

校長	今林 洋江	5年1組	奥野 紘子	事務職員	中山 純圭
教頭	隈本 裕寿	5年2組	小川 高樹	事務補助	肥塚 清美
教務主任	大久保 淳	5年副担任	田口 光	給食室	山本千恵子
しおかぜ	大坪佳乃子	6年1組	椎葉 拓朗	給食室	武南 亜紀
1年1組	松元美代子	6年2組	福永 麻衣	給食室	中原 尚子
1年2組	大田 貴之	6年副担任	真角 美穂	給食室	甲斐 幸子
2年1組	堀田 翔一	養護教諭	山中まゆみ	給食室	田坂真美子
2年2組	高山 洋子	生活支援員	大石 幸子	スクールカウンセラー	笠井恵美子
3年1組	松本 龍二	栄養教諭	山本 美緒(能古小所属)	スクールカウンセラー	塘口 寛子
3年2組	中島さゆり	学校司書	重光 直子	留守家庭子ども会	榎本 敬子
4年1組	富澤 幸奈	外国語 GT	Regan Faber	留守家庭子ども会	宮崎 美香
4年2組	佐藤 紗代	外国語 NS	Nikki Ross Co	ねね広場	箱田佳世子

「世界ーおいしいよ！」～1年生給食開始～

入学して正味4日目、1年生が初めての共同作業給食に挑戦しました。当日のメニューは子どもたちの大好きな『唐揚げ』とどちらかというと苦手な子供が多い『野菜の五目炒め』・・・

当番さんが一生懸命運んで、そーっとついで、ほかの子供はお行儀よく座って待って、慎重に配って「いただきます！」

「給食は世界ーおいしいです！」「嫌いなキャベツも食べました！」小学校生活最初の給食を笑顔で満喫していた1年生でした。



学級開きの様子から

新学期がスタートして約10日、校内を巡回していると、どのクラスも笑顔いっぱいやる気満々です。各学級では、学習の始まりの挨拶の仕方、話の聞き方、ノートの取り方、プリントの配り方等、発達段階に応じて細やかな指導が行われています。

これから一年間、互いに楽しく充実した学校生活を送っていくための目標や必要なルールづくりを子供と共に一つ一つ確認しながら行っていくことはとても大切なことです。集団生活を送っていくには、守るべき社会のルールと互いに気持ちよく過ごすためのマナーがあります。学校は、人としてその社会性を身に付ける場でもあります。学校生活では、時には少し我慢して頑張ることや寛容の心で他者と折り合いをつけることも必要であることを具体的場面を通して教えていきたいと思ひます。

